

紗枝

(31)
(ふたなり)

成年向





紗枝おばさんが
また泊まりに来た。

いつからおばさんの
巨乳がとてもしやらしく
見えるようになってしまい

自慰を覚えた

妄想だけで止まらず
今回の泊りでついにお
ばさんの下着に
手をつけてしまった。

絶対にダメだと思
えば思うほど
誘惑に勝てなかった



あら？待って
その手のモノ：



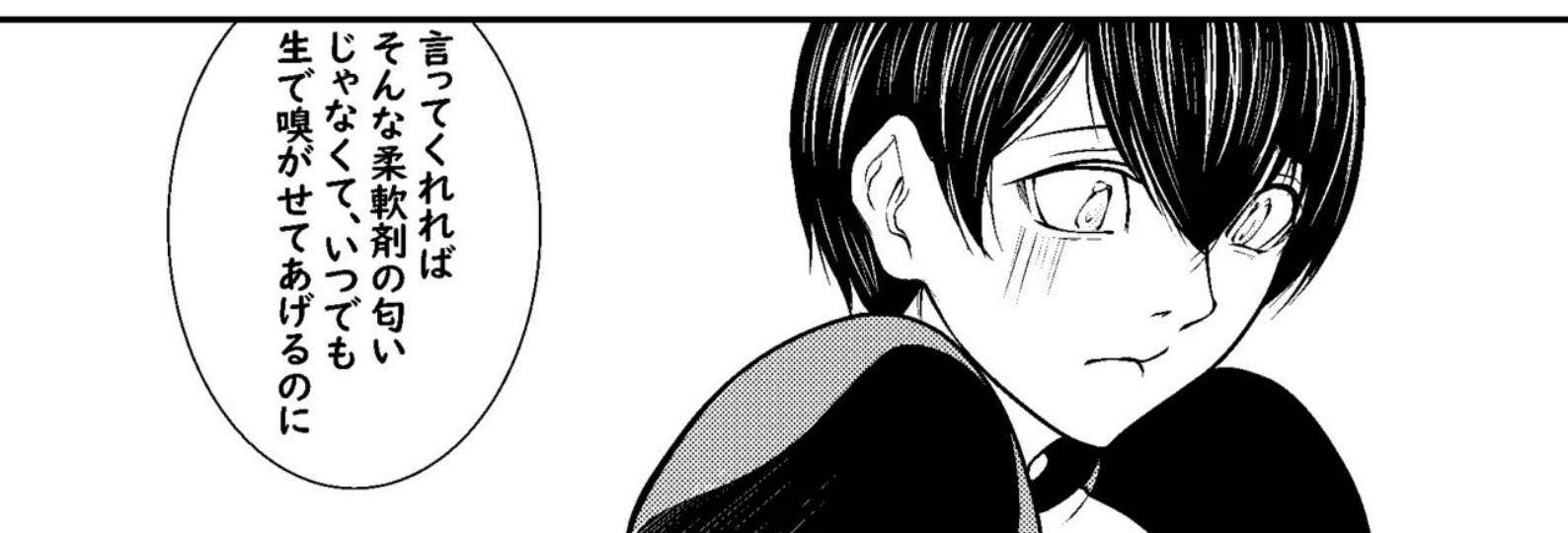
海くん、暇？
一緒にゲームしようよ

ああ、ごめんっ
海くんもそういう
お年頃になったのね

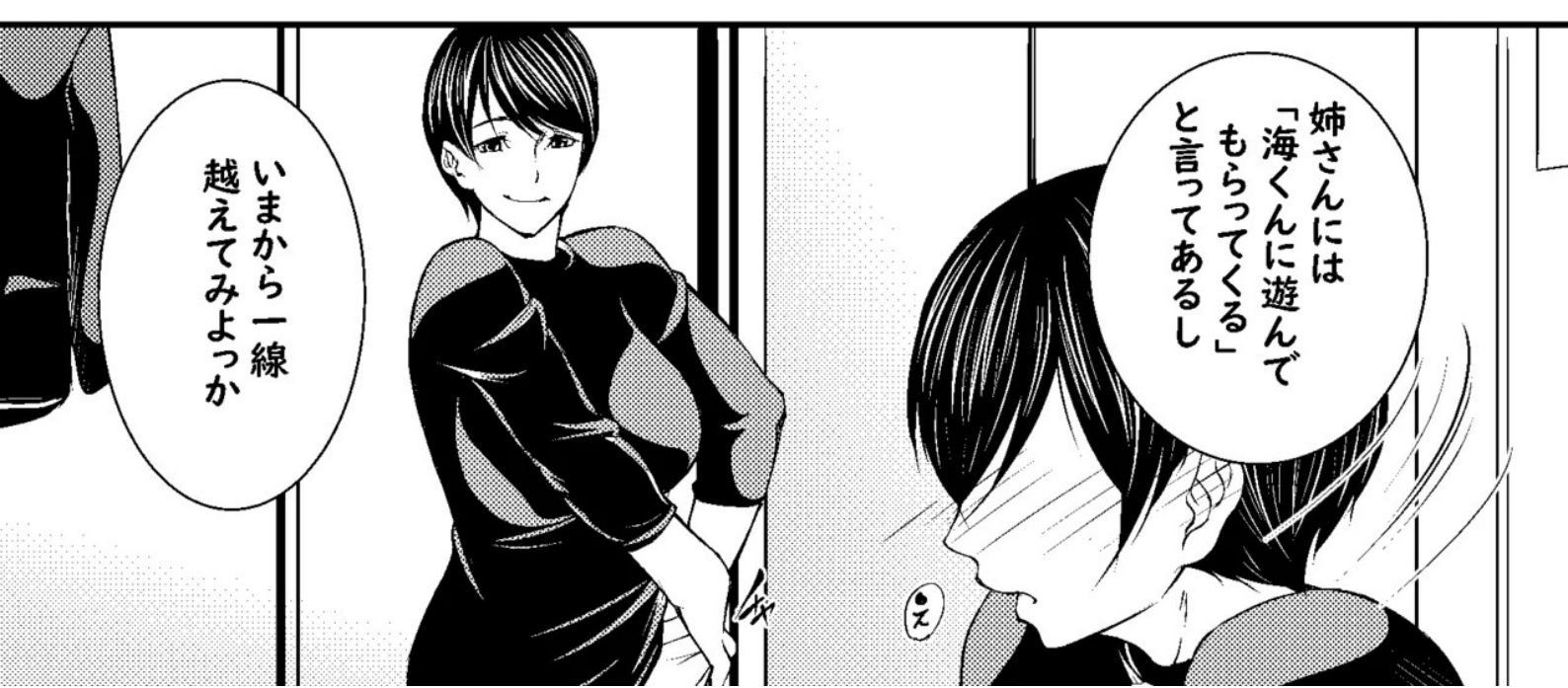


へえ、かわいいマネ
するのね

それってやっぱり
えっちな妄想の相手は
「私」なのよね
ドキドキしちゃう



言ってくれれば
そんな柔軟剤の匂い
じゃなくて、いつでも
生で嗅がせてあげるのに



姉さんには
「海くんに遊んで
もらってくる」
と言ってあるし

いまから一線
越えてみよっか



海くんが
脱がせてみる?

残り一枚

?!

?!



ほら、おばさんの
ありのままよ

生の感触は
すごいでしょう



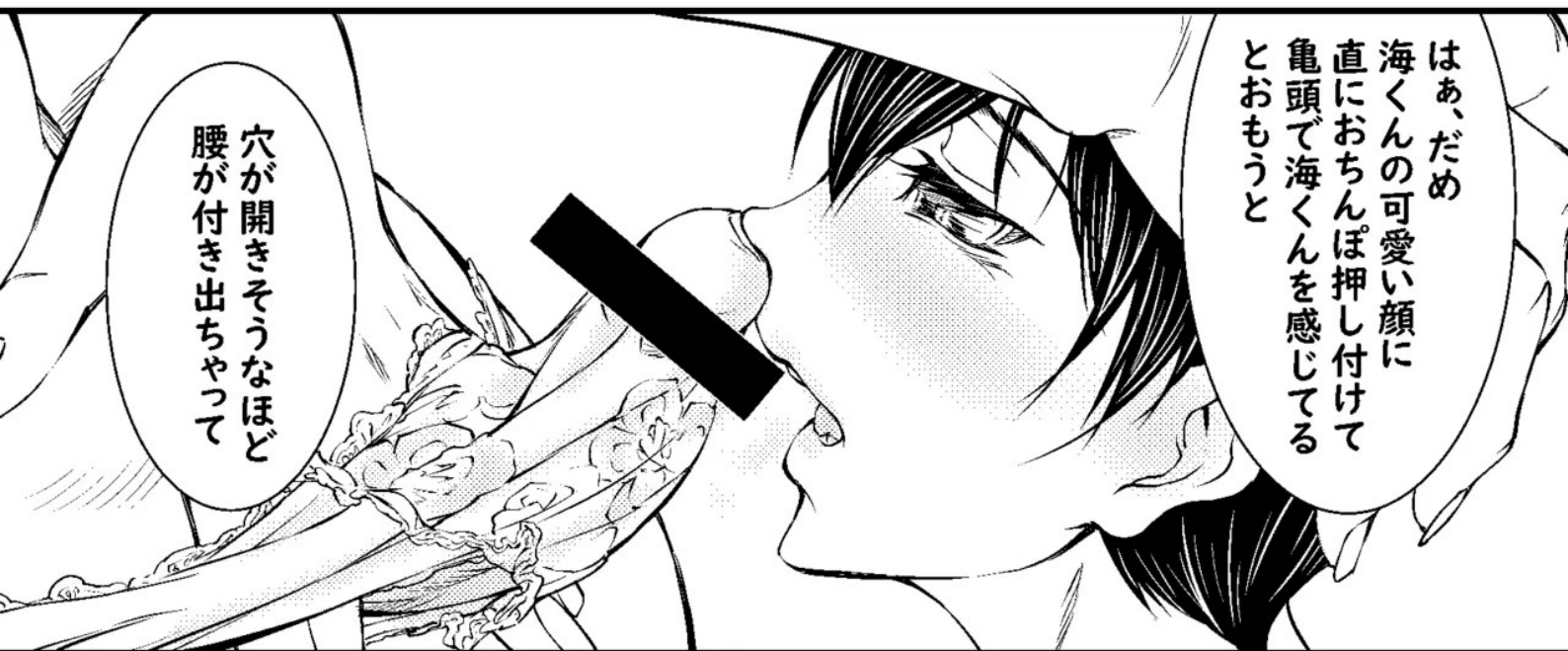
もうちよつとこう
順番に見て欲しかった
想いもあるけど

海くんのおなにー
目撃した瞬間から
恥ずかしながら
おばさんもフル勃起
しちゃって



カウパーも止まらないし
めっちゃ発情してる匂いとか
色々刺激が強いかもね

ゆっくり...少しづつ
深呼吸して肺の底まで
吸い込んで



ほらあ指を
しゃぶるよ
うなものよ

あら、汚ってたわりに
舌先が這い回って食欲に
感触を確かめてるわね

あ、そこ
もっと舌当てて

いい子ね。まずは
カリまで啜えて

ゆっくり抜き差し
してあげるから
唇と舌で感じて

かは

ああ、ん、海くんの
クチマ〇コ
処女だから
ムチャできなくて
もどかしいわ



フェラしながら
海くんのおちんぽ
ビンビンじゃない

○ニのくせに
おちんぽ啜える
気持ちよさに
目覚めちゃって



ちよっただけ
ちよっただけじぶん
動かしてみて

おちんぽ

おちんぽ

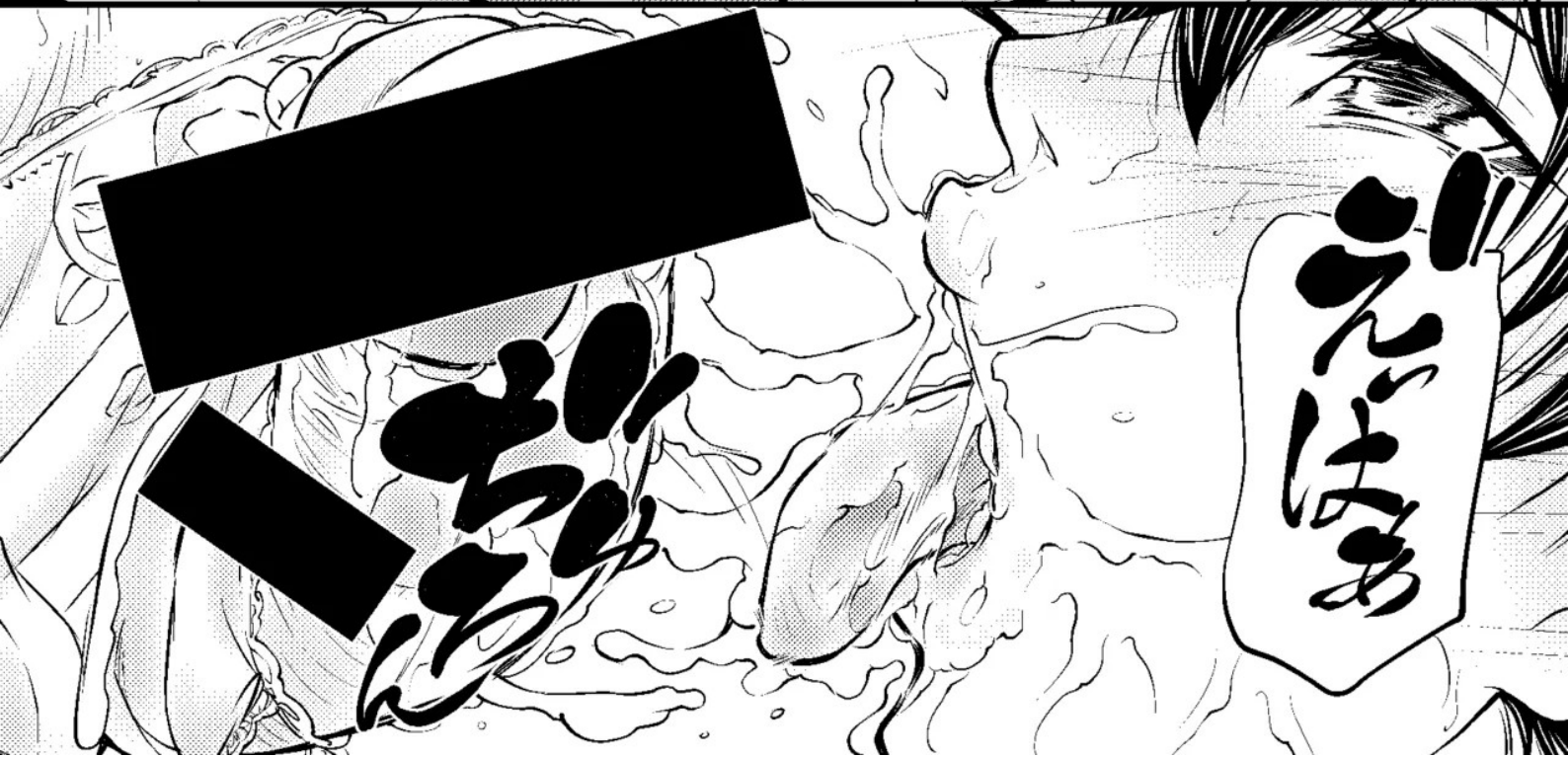
おちんぽ

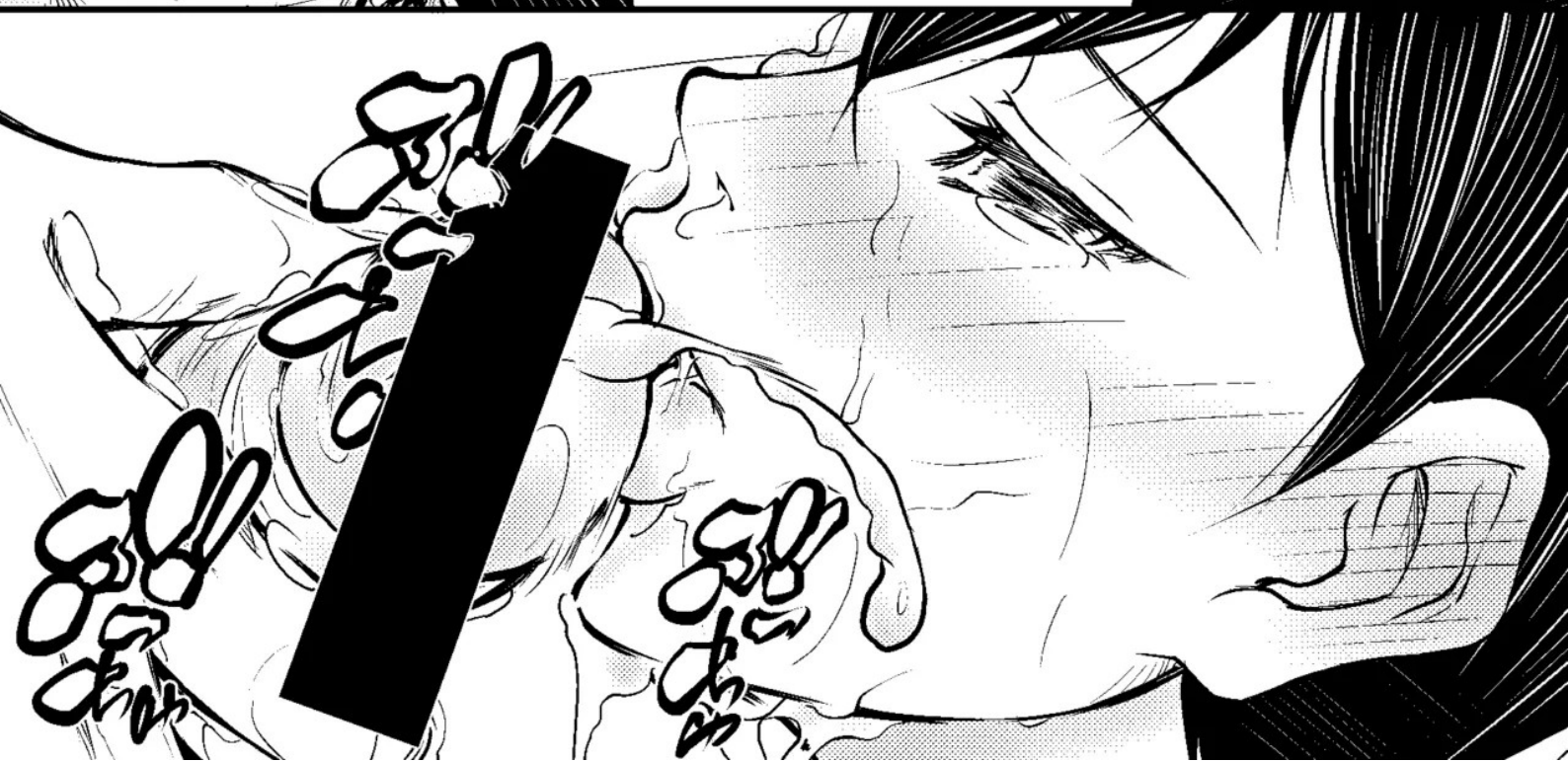
おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ

おちんぽ

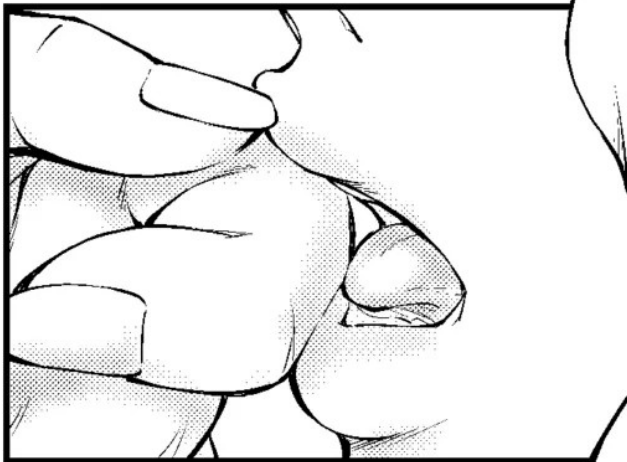




どうだった？
おばさんの
ザーメンの味は

啜えたまま
飲み込むのは
むずかしかったかな？

顔、べっとべとだね



よく味わって
みて







やってくれたわね



こんなえっちな求愛
されたら反射的に
勃起しちゃうじゃない

潤滑剤もたっぷりだし
とことんいっちゃおう
かしら？

はあ、今日はほんと
なんて日かしら

目の前の光景と
期待感だけで
射精してしまいそう







ゆっくりなんども
出し入れしながら

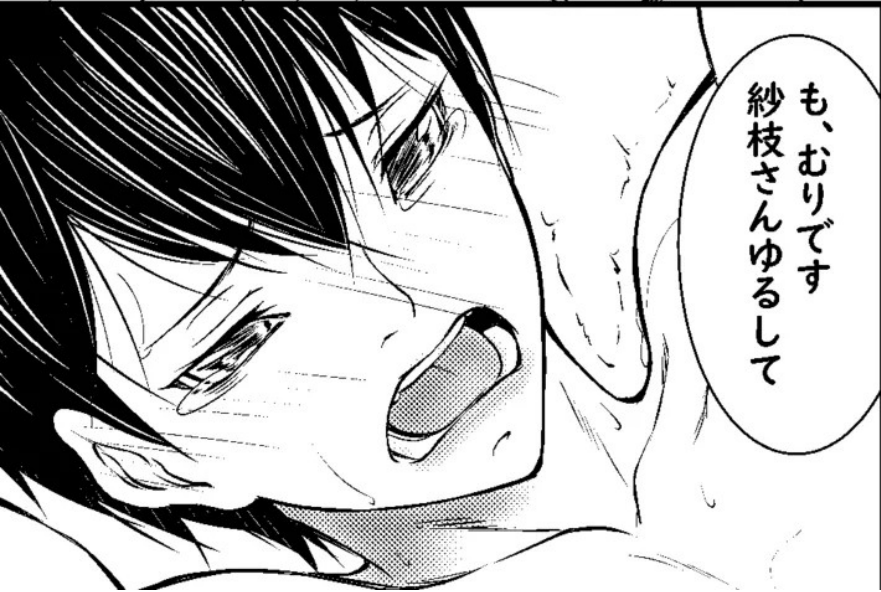


すこしづつ奥まで
いれてあげるから





ほら、おさんのおちんぽ
ぜんぶはいってくの
わかる? こわいこと
なかったでしょ



も、むりです
紗枝さんゆるして



してもよい？

そうね。じぶんでも
どうなってしまうか
わからないから
やっぱ、海くんに
おまかせしようかしら

あらー

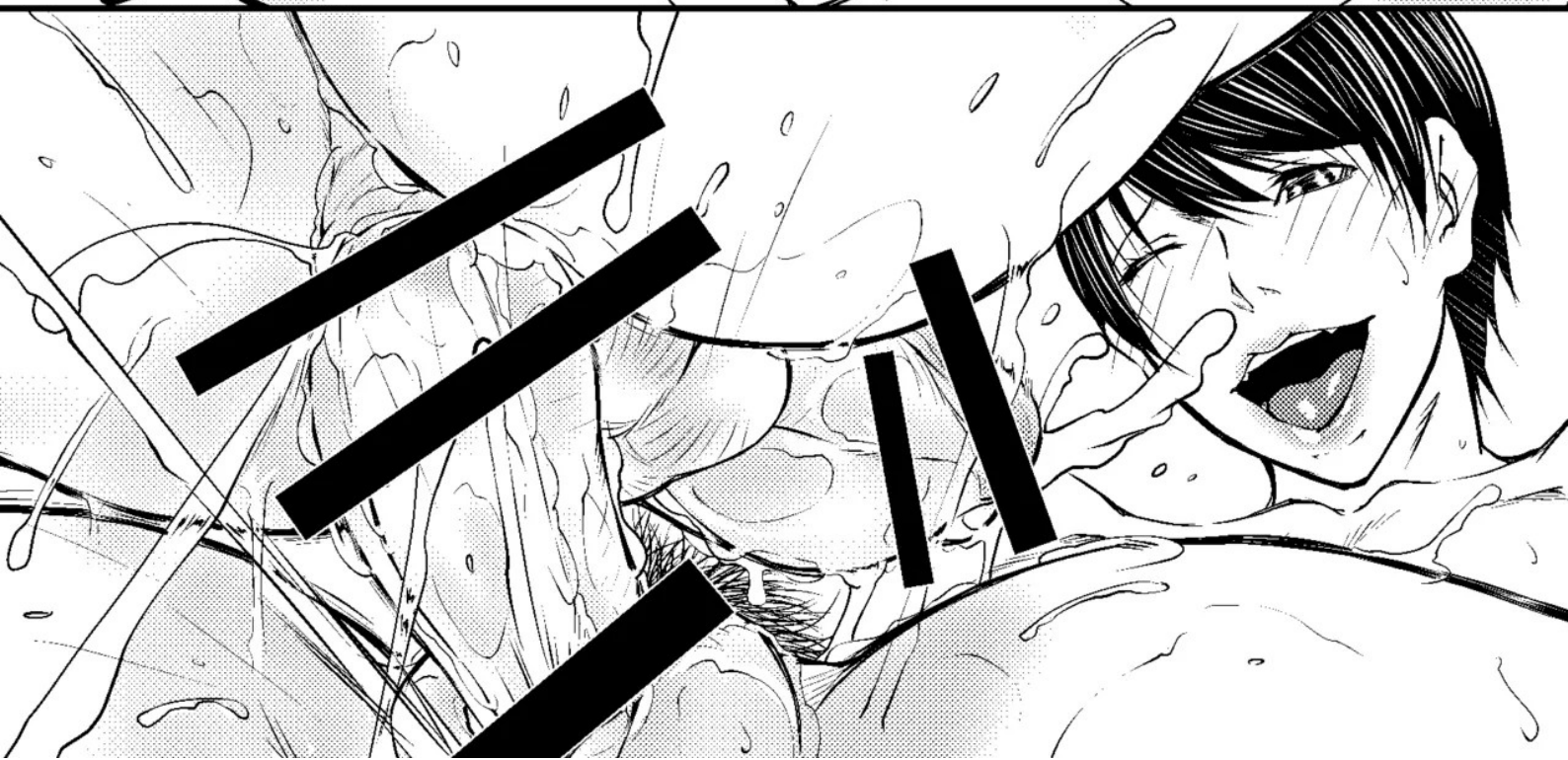
あ







ひと挿しごとに
挿入しなおして
根元まで搾り上げながら
啜えこみされたら
さすがにすぐイッて
しまうわよ









お尻でもおちんぽでも
いっぱいイけたね
えっちな海くんの身体は
気持ちよくなれる才能に
あふれてるわね

華奢な身体に
すごいポテンシャル

おばさんのおちんぽとの
相性もぴったりで
こんなにすんなり
受け入れてくれるとは
おもわなかったわ



今回のお泊りは
3日あるから

海くんのアナルには
おばさんのおちんぽの
形をしっかりと記憶して
次に会うまで忘れないように
しといてあげるね